「分校の窓から世界が見える」



किता6年度マンスリータイムズ 2月号

和歌山県立海南高等学校美里分校

●1月23日(木)3年生を対象に、年金啓発冊子 「知っておきたい年金のはなし」および動画資料か ら、公的年金の目的、仕組、役割等の学習として「年



金セミナー」を開催しました。日本年金機構和歌山西年金事務所職員担当者を講師に迎え、 将来の被保険者・受給権者である3年生に対して、適切な年金知識の理解促進のために、年金の仕組みや生活 をする上で必要となる費用などを教えていただきました。年金制度の内容は複雑でしたが、これから社会に出 て行くうえで大切なことを学習し、将来のことを深く考えることができた有意義なセミナーとなりました。

●1月24日(金)、税(財税)・選挙を主なテーマ として、あるべき社会の構想と実践の主権者として 必要な知識、教養、態度を養うことを目的に「市民

啓発セミナー」を開催しました。国税庁大阪国税局和歌山税務署職員担当者、和歌山県選挙 管理委員会事務局海草分局職員担当者を講師に迎え、「税」の仕組みや使い方、「選挙」の大 切さについて学びました。「模擬知事選挙」を題材に、教職員による立会演説会、生徒による 模擬投票・開票作業などの実践的・具体的な演習もあり、生徒たちはとても関心を持って取 有意義なセミナーとなりました。



●2月5日(水)・7日(金)、2日間に渡って、ワークショップや 寸劇を通して職業のつながりや将来の働き方について考え、コミュ

ニケーションの大切さ、難しさについて学習す



ることを目的に、「職業理解ガイダンス」を行いました。まずは「コロ コロ人生劇場」というワークショップを通して、人生設計のシミュレー ション学習をグループで行いました。次に寸劇鑑賞を通して、挨拶やマ ナーの心得、正社員とフリーターの違いなどについて学びました。続い て、様々な大学・専門学校の担当者を講師に迎え、生徒たちはそれぞれ 興味・関心のある、①グランドハンドリング、②IT・情報処理、③鍼灸 ・柔道整復、④食物・栄養の4分野の職業や仕事内容を学び、グループ でポスター制作を行うなどセミナーへの能動的参加を通して、職業への 理解をより深めることができました。





●2月17日(月)、本年度最後と なる学校運営協議会が開かれまし

いて報告しました。進路状況については、第一希望の進学先へ合格を果たした生徒が多か ったことなどを説明しました。また、学校評価アンケートの結果報告から学校評価につい て委員から様々なご意見をいただきました。その後、来年度に向けての取組や展望を話し、 本年度の運営協議会を終了しました。委員の皆さん、本校の教育活動に対し、さまざまな ご助言をいただき本当にありがとうございました。いただいたご意見を今後の海南高校美 里分校の教育活動に生かしていきたいと思っています。



3月の主な行事

- 3日(月)卒業式
- 4日(火)学年末考査(2/26~3/6)
- 7日(金)40分×6限授業
- 1 〇日(月)一般選抜学力検査 生徒自宅学習
- 11日(火)一般選抜面接検査 生徒自宅学習
- 12日(水) 40分×6限授業
- 13日(木)生徒自宅学習



- 1 4日(金) 40分×6限授業
- 17日(月) 40分×6限授業
- 18日(火) 40分×6限授業 一般選抜合格発表
- 19日(水)生徒自宅学習 合格者登校日
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 40分×6限授業
- 24日(月)終業式、離任式、大清掃

